

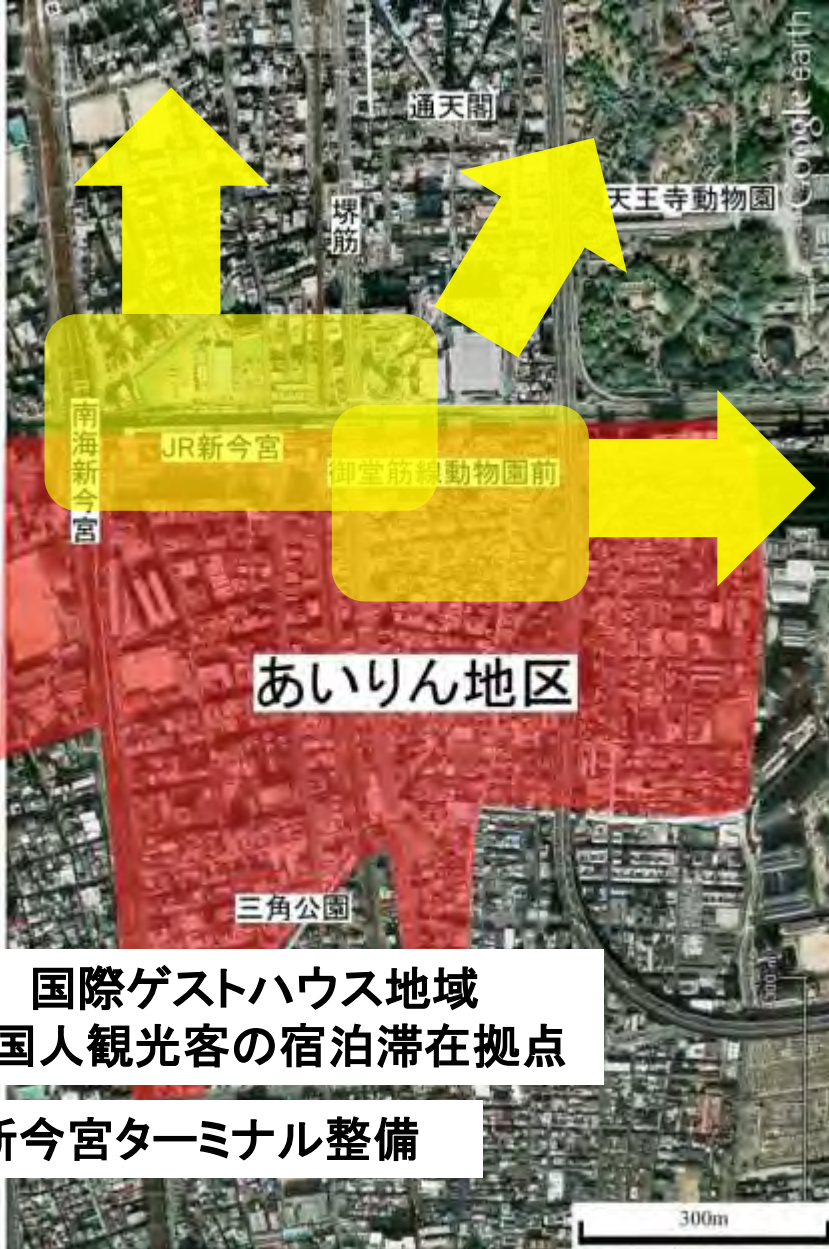
西成特区有識者座談会
2012年7月9日（月）
@西成区役所4階



国際観光振興・賑わい創出を中心とした
あいりん地区の活性化について

阪南大学国際観光学部 松村嘉久

グランドデザイン大阪と西成特区構想



観光振興から見た西成特区の戦略

- グランドデザイン大阪（府市統合本部2012年6月19日策定）と西成特区構想との連携推進
 - 浪速区・天王寺区・阿倍野区との連携：区政改革とも絡む
 - 近い将来，中央区（ミナミ）も含めて，「まちづくり推進協議会」を設立して，広域エリアマネジメントが不可欠
 - 天王寺あべのまちづくり研究会（2012年6月末～）から
 - 国際観光客の**宿泊滞在拠点**としての整備
 - 外国人旅行者のまち歩き周遊の起点
 - 新今宮**ターミナル機能**の整備
 - なんば・新世界・あべのから誘客する仕組みやさしかけ
 - 新LRT路線と阪堺線の結合，LRTでループを描き観光周遊ルート
 - フェスティバルゲート跡地（マルハン）も含めるべき
- ⇒ 色々な人が**「集い憩う」まち**の構想：外国人旅行者・国内観光客
- あいりん地区の地域課題を解決することから，他地域へ応用できる変革手法や制度構築などを模索する
 - 西成モデルの構築：**「特区」ならではの試みと発信**
 - 「こうなればいいのに」：市・府・国の規制をしらみつぶしする

あいりん地区の地域機能分化

地域機能が異なれば、
戦略や政策も当然異なる



もはや「あいりん地区は…」
と、一般論で語れない!!

- 急激な地域機能分化と地域課題の多様化（1990年後半～）
- 老朽化した木造低層住宅密集地域の再生（山王1・2丁目，太子2丁目，天茶北1丁目）
 - 防災，大阪人の生活原風景の保存活用と新たな住まい方の提案
 - Community-based Tourismの観点から，エコミュージアム（下町体験野外博物館）とHOPEゾーン計画で収益還元
- 生き残った飛田遊郭（山王3丁目）
- **外国人旅行者の宿泊・滞在の多い地域（太子1丁目）**
- 日雇い労働市場の残る地域（萩之茶屋1丁目）
- 簡宿と福祉マンションの混在地域（萩之茶屋2丁目）
- 深刻な野宿問題ほかを抱える地域（萩之茶屋3丁目）